

## 思春期の子どもと向き合う



この時期の子どもには、「何かうちの子が変わった」「最近、何を考えているのかよく分からない」など、多くの保護者が悩んでいます。ここで立ち止まって、日頃の子育てをふりかえってみませんか。

**Q** 先日、中2の息子が遅い時間に服を汚して帰ってきました。最近では口数も少なくなり、朝には腹痛を訴えてきます。友達関係で何かあったとは思っていますが、何を聞いてもはっきりとした答えは返ってきません。「いじめられていたら・・・」と思うと心配でなりません。親としてどう対応するべきでしょうか。

**A** 「服が汚れている」「電話に出たがらない」「笑顔が少なくなる」など、子どもから発せられる「SOS信号」はたくさんあります。いつも身近にいる親であれば、心配になることは当然のことです。こうした場合、子どもとじっくりと話し合う時間をもつことが最優先です。そのためには、子どもが自分の気持ちを表現できるような雰囲気や時間を意図的にもつ必要があります。子どもが大好きな料理を作ってあげたり、観たがっていた映画やコンサートなどに一緒に出かけて話しかけたり……。ただ、気をつけることは子どものペースを守り、答えをすぐに出そうとしないことです。親としても正念場ですが、精神的にも時間的にも、気持ちに「ゆとり」をもって接したいものです。思春期の子は、まず自分で解決しようとするものです。「何かあったら言ってね」という感じで子どもの心に寄り添い、少し待ってあげましょう。ただ、深刻な状況なら学校に早急に伝えるべきです。

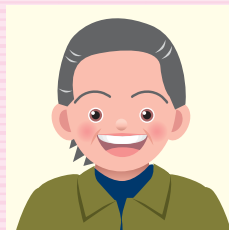
思春期の子どもたちには、「親に心配をかけたくない」「弱いものいじめの『弱いもの』と自分が思われたくない」という感情があります。日頃から子どもの話に真剣に耳を傾け、家族が「一番の味方」であり「応援団」であることを伝えていきたいですね。

## 作成委員(家庭教育支援者)紹介



**のんちゃん(70代)**  
孫(11才、7歳)

子育てについて感じていること  
子どもから高齢者まで全ての人の人権を尊重し、愛情をもって接すれば、いじめも差別もなくなると思います。



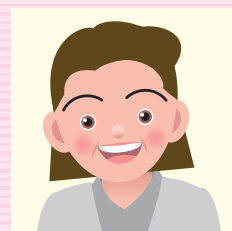
**トミさん(60代)**  
孫(7歳、5歳、2歳)

作成会議に参加した感想  
自分のことは棚にあげ、堂々と子育てを語る自分に呆れつつ、もう少しだけ「おせっかいおばさん」を続けていきます。



**ちいちゃん(60代)**  
孫(9歳、7歳、6歳、3歳)

子育てについて感じていること  
世の中がどんどん変わっている中、子育てが何にも増して尊く幸せなことと思います。家族や友達と子育てを楽しんでください。



**大福ちゃん(60代)**  
孫(2歳)

子育てについて感じていること  
家族の中において、昔は親が中心にいたように思いますが、今は子どもが中心にいて、親たちが振り回されているように感じます。



**やまちゃん(60代)**  
孫(17歳から3歳まで6人)

作成会議に参加した感想  
育て方の今昔をしみじみと感じながら、気の合う仲間との楽しい会話を通して、自分の子どもや孫達のためにもなる勉強をさせていただきました。